

個別注記表

自 平成25年 4月 1日
至 平成26年 3月 31日

株式会社愛媛ジェーシービー

1.重要な会計方針に関する事項

(1) 資産の評価基準及び評価方法

①その他有価証券

・時価のあるもの

株式については決算期末前1か月の市場価格の平均に基づく時価法(評価差額は全額純資産直入法により処理)

・時価のないもの

移動平均法による原価法

②たな卸資産の評価基準及び評価方法

・貯蔵品

最終仕入原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産

定率法

②無形固定資産

・自社利用のソフトウェア 社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によつて
います。

・その他の無形固定資産 定額法

(3) 引当金の計上基準

①貸倒引当金

売上債権・貸付金等の貸倒損失に備える為、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定債権については個別に回収可能性を勘案し、回収可能見込み額を計上しております。

②販売促進費引当金

当期交換可能ポイントのうち、翌年・翌々年に回収されるであろうポイントを、引当金として当年度に費用計上しております。

③退職給与引当金

従業員の退職給付に備える為、期末における退職給付債務見込額に基づき計上しております。

④利息返還損失引当金

将来の過払い利息の返還請求に備える為、支払実績と回収率に応じた見込額に基づき計上しております。

⑤役員退職慰労引当金

役員への退職慰労金支払いに備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

⑥保証債務引当金

保証債務の貸倒損失に備える為、過去の債務履行と毀損実績を勘案した必要額を計上しております。

(4) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

(5) 消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

2.貸借対照表に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額

25,866,109 円

関係会社における金銭債権及び金銭債務

短期金銭債権

0 円

短期金銭債務

0 円

保証債務

他の会社である金融機関等の借入債務に対し、保証を行っております。

株式会社愛媛銀行

146,347,647,367 円

3.損益計算書関係に関する注記

該当事項はありません。

4.株主資本等変動計算書に関する注記

- (1) 当該事業年度の末日における発行済株式の数 1,000 株
(2) 当該事業年度の末日における自己株式の数 0 株
(3) 当該事業年度中に行った剰余金配当に関する事項
①平成25年6月12日開催の定時株主総会において、次のとおり決議されております。
配当の総額 5,000,000 円
1株当たりの配当額 5,000 円
基準日 平成25年3月31日
効力発生日 平成25年6月13日
(4) 当該事業年度中の末日後に行う剰余金配当に関する事項
①平成26年6月19日開催予定の定時株主総会において、次のとおり決議を予定しております。
配当の総額 5,000,000 円
配当の原資 利益剰余金
1株当たりの配当額 5,000 円
基準日 平成26年3月31日
効力発生日 平成26年6月20日

5.税効果会計に関する注記

繰延税金資産の発生の主な原因別の内訳

貸倒引当金繰入限度超過額	351,738,417 円
販売促進費引当金	18,673,466 円
未払事業税	25,805,900 円
未収入金	2,974,127 円
利息返還損失引当金	45,575,000 円
保証債務引当金	1,262,084,745 円
退職給与引当金繰入限度超過額	40,361,750 円
役員退職慰労引当金	3,290,000 円
有価証券評価差額	△122,742,647 円
繰延税金資産	552,057,002 円

実効税率は、35.37530%にしています。

6.1株当たりの情報に関する注記

- (1) 1株当たりの当期純利益 194,028 円 56 銭
(2) 1株当たりの純資産額 1,948,454 円

7.重要な後発事象に関する注記

該当事項はありません。